

第2回総合計画審議会第2分科会 事前意見および質問

【質問】

| ページ | 項目 | 委員 | 質問 | 回答 |
|-----|------------------------|----|---|---|
| 全般 | 基本計画策定について | 古屋 | 今回の東日本大震災の影響で見直しが必要などあると推察するが、スケジュール的に原案修正するのは無理ではないか。今後、震災を踏まえての見直しをする予定があるのか。 | |
| 全般 | | 小暮 | このたびの東日本大震災による被災状況をふまえて、当市の防災計画の更なる見直しの必要性についてどのように考えられるか。 | |
| 83 | 第4章政策1の【現状と課題】 | 古屋 | 7行目「市内の事業所数も減少し」とあるが、その理由は前段記載部分のみのなか。また、減少要因として、他地域への移転が多いのか。それとも倒産や事業清算が多いのか。 | |
| 83 | 第4章政策1の【現状と課題】 | 小暮 | 4段落目「農家の高齢化」とあるが、一般的に言われていることか。 | |
| 84 | 第4章施策1-1 | 古屋 | 下部に新創業支援施設レイアウト(イメージ)が掲載されているが、唐突ではないか。新創業支援施設は新設することが決定しているのか。 | |
| 85 | 第4章施策1-1まちづくり主体ごとの主な役割 | 古屋 | 市民の役割で、最下段に「多摩市産のブランドをPRして、価格設定や商品構成を工夫します」とあるが、具体的にはどういうイメージか。 | |
| 95 | 第5章施策1-2まちづくり主体ごとの主な役割 | 古屋 | 市民の役割2つ目の項目で、「市民団体等を通して地域活動を充実していきます」とあるが、具体的にどういうイメージか。 | 従前から、消費者団体等連絡会などによって消費者被害の啓発活動を行ってきました。消費生活センターの認知度向上も含めて、受身的に要望が出るまで待つのではなく、自治会・管理組合・大学等を通じて、出前相談を行うなど能動的に活動を行ってまいります。 |
| 99 | 第5章政策2【現状と課題】 | 古屋 | 橋りょうの建替えについて、橋りょうの耐用年数を何年としているのか。 | |
| 99 | 第5章政策2今後4年間の重点的な取り組み⑤ | 古屋 | 「地域が主体となって運営する地域密着型交通の検討」とあるが、具体的には乗り合いタクシーのようなものをイメージしているのか。 | |
| 103 | 第5章施策2-2まちづくり主体ごとの主な役割 | 古屋 | 行政の役割で「広域幹線道路網の整備を事業者に働きかける」とあるが、この「事業者」は何を指しているのか。 | |

| ページ | 項目 | 委員 | 質問 | 回答 |
|-----|-------------------|----|---|----|
| 107 | 第5章施策2-4主な施策の方向性② | 古屋 | 住宅ストックの活用とあるが、この「住宅ストック」とは東京都やUR所有賃貸物件のうち、空き家になっているものということか。 また、「空き家対策と合わせて、良質なファミリー向け住宅への転換を誘導する」とあるが、ファミリー向け住宅への転換のほかの空き家対策とはどのようなイメージか。 | |
| 107 | 第5章施策2-4主な施策の方向性② | 古屋 | 「市営住宅においては、老朽化した住宅について見直す」とあるが、戸数の見直しを行い、老朽化した住宅を廃止するということか。 | |
| 107 | 第5章施策2-4主な施策の方向性③ | 小暮 | 「市内外の専門家や管理組合と連携して」とあるが、市内外と記した意図は何か。 | |

【語句の修正】

| ページ | 項目 | 委員 | 語句の修正 | 審議会としての検討結果 |
|-----|-----------------|----|--|-------------|
| 全体 | | 和田 | 「市民」と「事業者」と言葉が出てくるが、市民の中に事業者が含まれるのではないか。 | |
| 83 | 第4章政策1の【現状と課題】 | 古屋 | 3段落目「税金を確保」⇒「税金の確保」 6段落目「図ること必要」⇒「図ることが必要」 | |
| 94 | 第5章施策1-2施策の目指す姿 | 小暮 | 「消費者が被害から」とあるが、前後の文章と照らし合わせて「消費者」という言葉は適正ではないのではないか。 | |

【意見】

| ページ | 項目 | 委員 | 意見 | 審議会としての検討結果 |
|-------|-------------------|----|---|-------------|
| | 第4章全体 | 和田 | コンパクトシティを目指すのか、どういったまちを目指すのか分かりづらい。 | |
| | 第4章全体 | 和田 | どういった産業に重点をおいてくのか。強みのある産業をさらに伸ばしていくことが重要ではないか。 | |
| 82・83 | 第4章政策1の体系 | 檜垣 | 施策1-2として、「地域課題に取り組むコミュニティ・ビジネスの振興」という施策を入れられないか。それに伴って、83ページの今後4年間の重点的な取り組みも変更できないか。 | |
| 82・83 | 第4章政策1の体系 | 檜垣 | 施策1-3「都市農業の振興による農からのまちづくりの推進」を、「地産地消による都市農業の保全」に変更してはどうか。それに伴って、83ページの今後4年間の重点的な取り組みも変更できないか。 | |
| 84 | 第4章施策1-1成果目標値④ | 和田 | 施策の成果目標値にある「④市内4駅の1日平均乗降客数」は、施策1-2ではないか。 | |
| 84 | 第4章施策1-1成果目標値 | 和田 | 成果目標値に、施策の目指す姿にある「商店街」に関する目標を入れなくて良いか。 | |
| 85 | 第4章施策1-1主な施策の方向性 | 小暮 | ニュータウン内の近隣センターについて特記できないか。 | |
| 85 | 第4章施策1-1主な施策の方向性 | 中村 | 施策1-1、1-2の中に、公共施設が多く、利用者が多数いる永山駅周辺地区・唐木田駅周辺地区についても記述する必要があるのではないか。 | |
| 85 | 第4章施策1-1主な施策の方向性 | 和田 | 施策の目指す姿に記載のある「市民・大学などと企業との連携」について、主な施策の方向性に市民との連携やコミュニティビジネス(CB)の推進などを記載してはどうか。 | |
| 85 | 第4章施策1-1主な施策の方向性③ | 古屋 | 「企業誘致の推進」だけでなく、商業施設や住居の誘致に関する項目も必要ではないか。 | |
| 85 | 第4章施策1-1主な施策の方向性⑤ | 中村 | 多摩の「心」とあるが、「心」という言葉は抽象的なので、どのようなことか説明が必要ではないか。 | |
| 87 | 第4章施策1-2 | 小暮 | 6次産業化(農業や水産業などの第1次産業が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態)に向けた取り組みについて記述できないか。 | |
| 89 | 第4章施策1-3主な施策の方向性 | 和田 | まちの魅力を高めるには、まず市民が魅力を再認識する取組が必要ではないか。 | |

| ページ | 項目 | 委員 | 意見 | 審議会としての検討結果 |
|-------|-----------------------------|----|---|-------------|
| 89 | 第4章施策1-3主な施策の方向性 | 小暮 | 収益性が高く、特産品となる農作物導入に向けての検討について記述できないか。 | |
| 89 | 第4章施策1-3まちづくり主体ごとの主な役割 | 小暮 | 市民の役割で、3行目の「休耕地」は削り、2行目と1つの文章にしたらどうか。 | |
| 89 | 第4章施策1-3まちづくり主体ごとの主な役割 | 小暮 | 市民の役割で、4行目「新鮮な」の前に「安全・安心」という言葉を入れたらどうか。 | |
| 91 | 第5章政策1【現状と課題】 | 古屋 | 今回の東日本大震災に関する記述が必要ではないか。 | |
| 91・97 | 第5章政策1【現状と課題】、施策1-3主な施策の方向性 | 小暮 | 二輪車の交通ルールの啓発を記述することはできないか。 | |
| 100 | 第5章施策2-1成果目標値 | 和田 | なぜ小中学校だけなのか。橋りょう、公共下水道なども入れるべきではないか。 | |
| 101 | 第5章施策2-1主な施策の方向性② | 古屋 | ストックマネジメント計画の推進として、「公共建築物の適切な保全と長寿命化の推進」とあるが、それだけではなく、老朽化した建築物の廃止や用途変更、といった幅広い議論も必要なのではないか。 | |
| 107 | 第5章施策2-4主な施策の方向性② | 小暮 | 市営住宅の老朽化について、具体的に説明してほしい。 | |